

(倫理様式 2-2-1)

## 多剤併用患者の減薬への取り組み 第4報 ～回復期リハビリテーション病棟入院患者への対応～ に関する研究

### 1. 研究の対象

2020年6月～2021年5月に当院回復期リハビリテーション病棟に入院していた患者で、薬剤を6剤以上服用していた方

### 2. 研究目的・方法

多剤併用は、有害事象の発現、飲み忘れやのみ間違いの発生増加、また、薬剤費の増大につながり、この問題への対応が求められている。そこで、当院での新たな多剤併用への対応と実績を報告し、今後も医薬品の適正使用をめざす。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いられる情報・データは、主任研究者の責任の下、薬剤部にて管理する。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院

〒372-0006

群馬県伊勢崎市太田町 366

0270-24-3355

薬剤部 研究責任者：鈴木大士朗